

# あっか隊新聞



Vol. 89

2020年9月25日

編集者：前田 美沙

こんにちは。暑すぎた夏もようやく終わりが見えてきましたね。まもなく酷暑の疲れがジワジワと出てくる頃かと思います。色々な意味で本当に大変な夏でした。

八月と言えばお盆ですが、記録作業も兼ねて、平岡のお宅でお盆行事についてのお話を伺ったあとに、「たいとぼし」という風習を見せていただいたり、向方の送り盆・迎え盆を見学させていただきました。

先日、南信州在住の方々と特産物販路などについての打ち合わせをしてきたのですが、天龍村固有の地域文化にとても興味・関心があり、ずっと行つてみたかったけれどきっかけが無かつた、という方がいて、今月中に村内を案内することになりました。

コロナの影響で首都圏との往来が難しい中、身近な場所での身軽なファンづくりをしていくことも大事なのではないかと思っているので、あまり気負わずに、天龍村の日常を一緒に見て回れたらいいなと思っています。

ところで、写真広報誌「天龍百景・春号」の感想がぽっぽつと届きはじめました。天龍村の出身で、今は飯田に住んでいる方がこの冊子を見て「懐かしい風景がいっぱい嬉しい」と言っていたという話を聞いて、気持ちが和みました。

観光需要向けの冊子ではないので、あえて詳しい説明などは入れていませんが、なんとなく村を知っている人が見たら「これはあの場所かな」「これは○○さんかな」「あの行事だな」とか、そんな感じでニヤッとできる冊子を目指して、夏号の編集、秋号の撮影も頑張ります。

刻々天龍村 長月便り

記・本多紗智

鈴虫の声が心地良く、もう秋だなあと感じます。

さて最近は外での作業がひと段落し身体に少し疲れが出来てしまつたため、久しぶりになるべく身体を使わないパソコン仕事や外部の方との連携を強めることに力を入れていました。

まだまだ大きな集まりなどはできませんが、天龍村に来たばかりで知り合いが一人もいなかつた二年前に比べると、周辺地域で友人や知人が随分増えたことに驚いています。

各々立場は違えど、何か面白いことをしたい、この文化を残していくみたい、仲間をつくりたい等々、それぞれの持つ想いを共有することができる環境ができる事がとてもありがたいです。

話すことのあまり得意ではない私ですが、特に中井侍のお茶をきっかけに沢山の出会いや経験をさせてもらっています。

いつの間にやら協力隊の任期もあと一年を切り、早いような体感的にはもつと長く天龍村にいるような不思議な気持ちです。

退任後の方針性はあまり人に話していませんが、自分の中ではなんとなく固まっています。

今から宣言して、もしそうできなかつた時に無責任なのであまり詳しくは書けませんが、一つだけ決めているのはどんな形であれ、中井侍でのお茶の栽培は仕事の軸の一つとして続けていきたいと思っています。

あと一年経つて振り返った時に誇れる自分であるように、引き続き進んでいきたいと思います。

## まえたの天龍山暮らしへ入門～

文：前田美沙

と  
じ  
し  
る



NAKAI ISAMURAI

# 素晴らしい暮らし

17  
風間はまだ日射しが強いですが、17時以降は涼しくなり、散歩すると気持ち良い季節になってきた今日この頃。

私は農林業公社で主にパプリカとえごまの世話をしているのですが、商品にならないものが多くて悩んでいます。水・肥料・芽かき・葉かきのタイミングなど、まだまだ経験が必要なのと、土のPH値・温度も定期的に確認しデータとして残したいところです。

現在、地域おこし協力隊としてチャレンジできる環境に置かせていただいているので、いろいろと試してデータを蓄積し、安定して良いものを作れるようにしていこうと思います。安定して作れるようになれば、次は値段設定と販売先。『農』を商売とするにはまだまだ先がながそうです。

ちなみに、パプリカを平岡郵便局に置かせていただいています。月曜日と水曜日に収穫し、当日午前中に入れ替えを行っています。

(記  
片山素晴)



## 八月からの活動 (文・篠田 大樹)

八月は天気が良く、ていざなすは一日に二十本以上獲れるようになりましたが、八月後半に入ると、なり疲れで大きくなりきる前に黄色くなったり、ダニの影響で色が悪くなったりして、破棄しないといけないものが大量に出てしました。現在は殺虫と肥料の大量投入で少しずつ持ち直ってきて、株の高さは自分の背丈を超えるほどものも出てきました。

今後は小さ  
變化を見  
逃さない  
ようにして、  
早めに  
対処してい  
いきたい  
です。

A photograph showing a dense cluster of broadleaf plants, likely a type of gourd or melon, growing in a garden. The plants have large, heart-shaped leaves with prominent veins. They are supported by vertical stakes and grow over a white plastic mulch. In the background, there are more plants and a fence, with a body of water visible under a clear sky.

ていざなす ↑9月11日撮影



七月の大霖で土砂崩れが起こつてしまつた茶畠の修復費用はクラウドファンディングで資金提供を募ることにしました。また、お茶畠の箇所もあるのでこれからもお年寄りでも安心して茶摘みができるよう、そこに歩道を作りたいと思つています。また、資金が十分集まるようでしたらさらに景色を楽しみながらお茶を飲めるスペースとしてツリーハウスを作りたいと思つています。

現在、新型コロナの影響でなかなか人を呼べない状況であり、お茶を通しての交流が減ってしまっている状態ですがこのプロジェクトを通して

そして遠方からでも人を迎えるようになった時によ

思っています。詳細の確認と「支援は下のQRコードからお願いいたします。

